

2017年度大学院教育研究の向上に関するアンケート結果に対する地域産業研究科の対応

地域産業研究科 2018年6月1日

2018年度の地域産業研究科の第3回研究科会において、2017年度アンケート結果と改善策を報告。項目での個別的な改善策を検討し、改善策について次のように努力していくことを確認した。

5-② 大学院で開講されている授業（大いに役に立つと思う科目について）

各院生の研究を学際的な観点から支援できるよう、今後とも副専攻制度等を維持・活用しつつ、本研究科教員間の連携強化を図っていききたい。また、院生の講義選択の自由度を高めるような制度設計のあり方についても引き続き検討を行う。

9-② 本学の研究所施設の利用（本学付置の研究所との連携について）

本学研究所が持つ設備・資源等について、院生への周知を行うことで本研究科と関連研究所との有機的連携を図っていききたい。

10 その他、ご意見や要望（自由記述欄）

経営・マーケティング科目だけでなく、他領域においても講義科目の増設を検討しつつ、地域産業研究科全体のカリキュラムの充実を図っていききたい。